

# BIG BEN

- p1 今年は日本クラブ創立 60 周年
- p2 写真探訪：ダリッチ・エステート
- p3 領事便り：届出関連 Q & A
- p4-5 短信：日本人社会の動き
- p6 日本クラブ会議室のご利用を
- p7 エッセー：一人の客
- p7 2020 年広報委員会委員
- p8 お知らせ、クラブサロン案内

1960 - 2020

## 創立 60 周年を迎えた日本クラブ

日本クラブは 1960 年に創設されてから今年で 60 周年を迎える。戦後再興された日本クラブの変遷をたどってみると、現在のクラブ体制が出来るまでに、数々の紆余曲折があったことが分かる。

### ＜チェルシーにクラブハウスを購入＞

第 2 次大戦中、在英日本人はマン島に出来た強制収容所に収容され、外交、ビジネスを始め、あらゆる分野で日本との関係は一切断たれた。大戦終了後 6 年経った 1951 年、英国に日本政府在外事務所が開設された。翌年には対日平和条約が発効し、ロンドンに日本大使館が再開設された。

それとともに商社、銀行、船舶、保険といった日本企業がロンドン駐在員事務所を開設するようになった。いずれも小規模な事務所でひっそりと仕事を始めたというのが実態だった。当時英国ではなお反日感情が強く、派



チェルシーにあった日本クラブのクラブハウス

遣員も家を借りる際に日本人はお断りと言われたり、道路を歩いている時に「リメンバー・パールハーバー！」と怒鳴られたりもした。

戦後 10 年経った 1955 年には在英日本人の数が約 400 人となり、日本人の数は徐々にではあるが

増加してきた。その当時の駐在員は、現在とは違う理由で、ほとんどが単身赴任で来ており、日本語で歓談し、日本食を食べるところが欲しいという希望が強くなってきた。戦前の様なクラブ会館を作ろうという気運が高まった。



ゴルダース・グリーンにあった日本クラブ診療所

日本人有志がクラブハウスに適した建物を探し、1960 年、チェルシーにあるテムズ川に面した建物（13 Chelsea Embankment）を 5 万ポンドで購入、日本食レストランや会議室を持つメンバー制のクラブハウスを開設した。これが現在の日本クラブの始まりである。

### ＜診療所、日本人学校の設立＞

その後邦人はますます増え続け、それに連れて日本クラブの活動も多岐に渡るようになった。1964 年にはゴルダース・グリーンに日本人医師による診療所を開設、74 年にはロンドン南部サットンに南診療所を開設した。それ以来日本クラブは 2016 年の南北診療所統合まで、南北 2 診療所体制でメンバーの健康管理に尽くしてきた。

1965 年には日本クラブの委員会が中心となり土曜日の補習授業校が開校された。しかし、70 年代になり在英邦人数が急激に増え、補習授業校だけでなく、全日制の日本人学校の設立が強く求められるようになり、  
(2 面へ続く)

1976年に日本から校長と教諭を迎えてカムデン・タウンに日本人学校が創設された。

### ＜チェルシーからピカデリー、そしてサザックへ＞

1970年代になるとロンドンには日本食レストランが次々とオープンするようになり、日本クラブレストランの利用者が減り始めた。77年には経営難からレストランが閉鎖され、それとともに翌78年にはクラブハウスを売却、日本クラブはクラブハウスを持たない事務所だけの時代がしばらく続いた。月1回の理事会は会長社の会議室を使い、各委員会もまた、委員長会社の会議室を使って行われた。

会員の間から会議室やラウンジを持ち、会員が気楽に立ち寄れ、文化教室や催し物が開けるクラブハウスを設立して欲しいという希望が強く、1995になりピカデリーサーカス近くのサミュエル・ハウス(6



カムデンタウンにあった日本人学校

St. Albans Street) に会議室、ラウンジ、図書コーナーを持つ立派なクラブハウスを再オープンした。



しかし、ロンドン中心地ピカデリーにあったクラブハウスのラウンジの不動産の高値、また日本の景気後退、会員数の減少等により、この立派なクラブハウスを維持するのは容易ではなく、2014年8月には規模を縮小して、現在のサザック(Southwark)にあるユーロポイント・センターに移転した。

\*\*\*\*\*

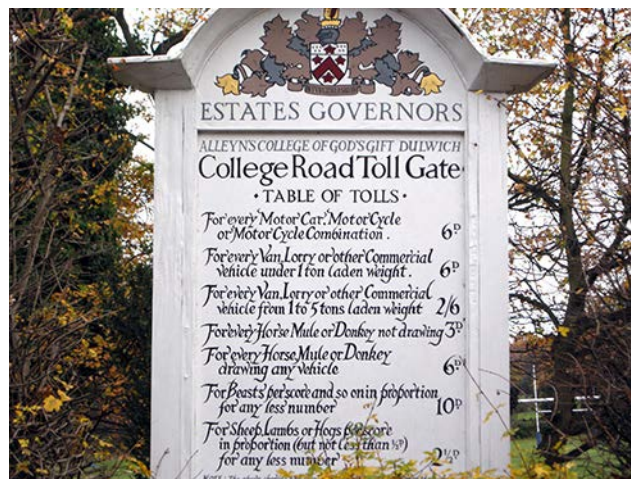
日本クラブの歴史は英国における日本人社会の歴史でもある。また、主な会員が日本企業の現地法人であるという性格上、日本経済に左右される運命にもある。戦後細々と復活した日本クラブは日本経済の発展とともに拡大し、医療、教育、日英交流の分野で掛け替えのない活動をする様になった。創立60周年を迎えるにあたり、過去60年を振り返り、次の60周年に向けてますます発展していくことを望みたい。(次号の特集号では明治時代からあった日本クラブの前身の「日本倶楽部」の紹介をします。)

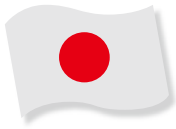
## 写真探訪 Around London

## 【Dulwich Estate】

ロンドン南部にダリッチ・エステートという大きな私有地の町がある。面積は1500エーカー、敷地内には住宅が5000軒、店舗がレストランやパブも含めて80店もある。現在では高級住宅地で、サッチャー首相もここに家を持っていた。住民はエステートに住民税を払い、エステートが道路の整備や公園などの住民の面倒を見ている。昔の領主さまの制度が残っているわけだが、現在ではチャリティー登録されていて、領主さまの代わりにマネージメント・オフィスが行政を行っている。ここにはダリッチ・カレッジという有名な学校があるが、その前の道路は昔ながらの有料道路になっている。ゲートのそばには自動車は6ペンス、5トンまでの商業車は2シリング6ペンス、馬やロバは1頭3ペンス、羊や豚は10匹ごとに2シリング半と書かれたビクトリア時代の看板が今でも残されている。ちなみに昔の6ペンス(6d)は新貨幣で2.5ペンス、1シリングは5ペンスである。現在は車の通行料は1台につき£1.20だ。

(文・写真：加藤節雄)





## よくある 大使館領事班への質問 (届出関連)

前回に続き、在留邦人の皆様からいただくよくある質問の中から、今回は届出（戸籍・国籍）の関連をQ & A形式でご案内します。

なお、詳細については、当館ホームページをご覧ください。当館へ電話でお問い合わせください。

・当館ホームページ：[https://www.uk.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/index\\_000049.html](https://www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/index_000049.html)

・電話：020-7465-6565

**Q1 英国で子供が生まれたのですが、出生届に届出期限がありますか。**

A1 出生の日を含めて3か月以内に出生届を提出しなければなりません。お子様が出生によって日本国籍の他に外国国籍も取得している場合は、この届出期限を過ぎると日本国籍を喪失しますので、十分に注意してください。

(例：1月10日出生 → 届出期限日4月9日)

**Q2 英国で婚姻したのですが、日本側にも届け出る必要はありますか。**

A2 外国の法律に基づいて婚姻が成立した場合は、婚姻成立の日から3か月以内に日本側（在外公館又は本籍地役場）に届け出る必要があります。

**Q3 英国人と英国で婚姻しましたが、英国人の姓に変更することは可能ですか。**

A3 外国人との婚姻により日本人の姓は変わりませんが、希望する場合には、婚姻成立の日から6か月以内に限り、「外国人との婚姻による氏の変更届」を提出することによって、外国人配偶者の姓に変更することができます。但し、6か月を過ぎた場合には、日本の家庭裁判所の許可が必要となります。

**Q4 英国人父と日本人母の間に英国で生まれたので、出生により英国と日本の二重国籍者です。国籍選択は何歳までにする必要がありますか。**

A4 出生により外国国籍と日本国籍を有する方（重国籍者）は、22歳までにいずれかの国籍を選択する必要があります。日本国籍を選択する場合は「国籍選択届」を、外国国籍を選択する場合は「国籍離脱届」を提出してください。

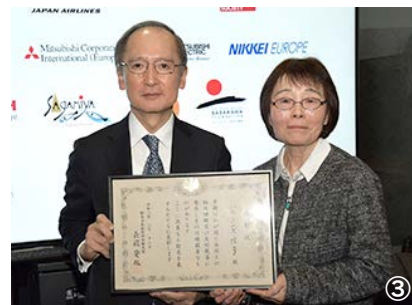
**Q5 ロンドンから遠方に在住しています。婚姻届、出生届を郵送で提出することはできますか。**

A5 婚姻届、出生届などの一部届出は郵送でも受け付けています。郵送での届出の場合は、来館による届出の場合と必要書類が若干異なる場合もありますので、詳しくは当館ホームページをご覧ください。なお、出生届を郵送で提出される場合は、必ず届出期限内（上記Q1の答（A1）参照）に当館に届書が到着するように、ご留意ください。



# 短 信

COMMUNITY PLAZA



## マリー・コンティ-ヘルム氏に旭日小綬章

大和日英基金事務局長（1999 年～2011 年）、日英 21 世紀委員会事務局長（2011 年～2017 年）等を歴任したマリー・コンティ-ヘルム教授（Professor Marie Conte-Helm）が、長年に渡る日英相互理解の促進と文化交流に尽くしたことを認められ旭日小綬章を受章した。コンティ-ヘルム教授は 1970 年代にロンドンの日本大使館で働いた後、イングランド北部のサンダーランド大学、ノースハンプリア大学で、日英関係の歴史の教鞭を取ただけでなく、イングランド北東部に進出した日本企業の英国人従業員に対しては日本文化に触れる催し物を企画したり、日本人駐在員の家族には英国文化のことを知ってもらう努力をしたり、日英交流に努めた。また、大和日英基金の在任中には英国人の若者を日本に留学させたり、日本文化を英国に紹介したりした。同教授は 2009 年には日英交流に尽力したことで外務大臣表彰を、2011 年には英女王より OBE 勲章を受章している。叙勲の伝達式は 1 月 30 日（木）日本大使公邸で行われた。（写真①日本大使館提供）



## ジェーン・ハッセル-マコッシュ氏に外務大臣表彰

「世界オリジナル・マーマレード賞」というユニークなマーマレードの世界大会の創始者であるジェーン・ハッセル-マコッシュ（Ms. Jane Hasell-McCosh）氏が日英相互理解に貢献したということで外務大臣表彰を受賞した。ハッセル-マコッシュ氏は自分の住む湖水地方のダルメインというマナーハウスとその周辺地域の活性化のために、2005 年に自分の得意とするマーマレードを使って「世界オリジナル・マーマレード・フェスティバル」を開催した。祭りは大成功で世界中からオリジナルなマーマレードが出品され、正に世界大会になった。日本からの参加も多く、ダブル・ゴールド賞を取ったマーマレードもある。特にミカンの産地である愛媛県の八幡浜市がこのフェスティバルに興味を持ち、2019 年には「ダルメイン世界マーマレード・フェスティバル日本大会」を開催して大成功を収めた。日本大会にはハッセル-マコッシュ氏も特別参加し日英交流に尽くした。表彰状の授与式は 2019 年 12 月 9 日（月）日本大使館で行われた。（写真②日本大使館提供）

※第 25 回世界マーマレード・フェスティバルは 3 月 14 日（土）、15 日（日）に開催されます。

● World's Original Marmalade Awards & Festival  
Dalemain Manor House  
Penrith, Cumbria CA11 0HB  
TEL: 01768-481450  
[www.dalemain.com](http://www.dalemain.com)

※八幡浜市での開催は 5 月 16～17 日



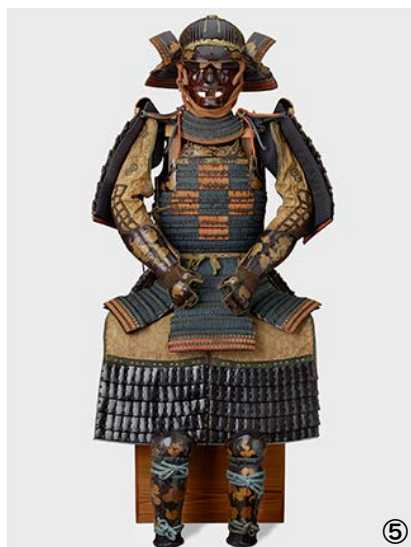
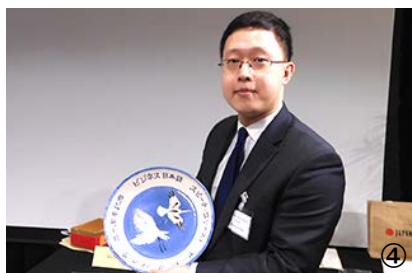
## ジョーンズ佳子氏に在外公館長表彰

過去 30 年間にわたり「サー・ピーター・パーカー賞ビジネス日本語スピーチコンテスト」を開催してきたロンドン大学 SOAS で日本語教師を務めるジョーンズ佳子（Yoshiko Jones）氏が日英関係に貢献したことを認められ在外公館長表彰を受賞した。このスピーチコンテストは 1991 年に開催されたジャパン・フェスティバルを記念して故サー・ピーター・パーカー氏が提唱したビジネス日本語のスピーチコンテストで、SOAS と JETRO が共催してロンドン大学の講堂を使って毎年行われている。応募者は英国及び EU の出身者でビジネス経験があり、スピーチの内容もビジネスに限られている。ファイナリストは審査員の前で 10 分間のスピーチをし、その後 5 分間、内容に関して質疑応答があり、日本語能力とスピーチの内容、そして質問に対する受け答えといった事を総合的に判断される。ジョーンズ氏は第 1 回目から企画運営をしており、参加者を募ったり、スポンサー探し、審査員依頼、会場設定等を行っている。表彰式は第 30 回コンテストが終わった後で SOAS で行われ、長嶺安政大使より表彰状が手渡された。（写真③ SOAS 提供）

※第 30 回コンテストの結果、及び上位入賞者は次項参照

# 短 信

COMMUNITY PLAZA



## ビジネス日本語コンテスト 王 智航さんが優勝

今年第 30 回目を迎えたサー・ピーター・パーカー賞ビジネス日本語スピーチコンテストは 2 月 12 日 (水) ロンドン大学 SOAS のブルネイ講堂で開催された。今年の応募者は約 30 人でその中から 8 人のファイナリストが選ばれ、この日の決戦となった。今年は 2 人が事前にキャンセルしたり、一人は当日風邪で出場できなくなるといったハプニングがあったが、2 人の代替者を含む 7 人が優勝を競った。出場者は日本大使館の伊藤毅公使を主審査員とする 7 人の審査員と 2 人のインテロキューター (尋問者) の前で日本語のスピーチを競った。結果は「中央アジアへの投資チャンス」というスピーチをした王智航 (Zhihang Wang) さんが優勝、日本行き往復航空券をはじめ豪華賞品を獲得した。

(写真④)優勝した王さん

入賞者は以下の通り。

優 勝 : Mr. Zhihang Wong (Nissan Institute, Oxford University)

2 位 : Mr. Ben Jones (BJ Translation)

3 位 : Mr. Samy Narrainen (Jagex Games Studio)

特別賞 : Mr. Viv Paranjape (Inconvo)

## 日本の財宝 英王室コレクション展

英王室の美術品蒐集は世界最高と言われており、その中には日本の財宝もたくさんある。そんな英王室のコレクションの中から選りすぐった日本の美術品 80 点を展示する展覧会が今年の 6 月からバッキンガム宮殿で開かれる。英国と日本の最初の直接交流は英国の東インド会社貿易船が初めて日本へ来航した 1613 年だった。指揮官のジョン・セーリスは国王ジェームズ

1 世からの命を受け、将軍徳川家康宛ての贈り物を持って行き、将軍からは国王へ返礼の贈り物があった。その贈り物の中には武士の甲冑があり、これが最初に英国に伝わった日本の美術品だと言われている。今回の展覧会では日本からの贈答品だけでなく、過去 400 年以上に渡って英王室が積極的に蒐集した日本の美術品の中から、絵画、彫刻、磁器、漆器、織物等が展示される。(写真⑤) 1613 年に 2 代将軍徳川秀忠よりジェームズ 1 世に贈られた甲冑、写真⑥) ハンプトンコートにあるメアリー 2 世のコレクションと思われる有田焼の大壺 1670 - 90 年製)

● Japan: Courts and Culture  
Queen's Gallery, Buckingham Palace

6 月 12 日 (金) ~ 11 月 8 日 (日)

入場料 : £15:00 (一般)

[www.rct.uk](http://www.rct.uk)

## — グリーンコーラス春のコンサート (3月11日) —

日本クラブ女性合唱団グリーンコーラスが、恒例の春のランチタイム・コンサートを開催する。暗く長い冬を抜けた先、歴史と深いつながりを持つ教会において、目を見張るような美しい祭壇を背景に 2020 年の新曲を歌う。演奏は日本の伝統曲と現代合唱曲及び前田憲男編曲の英国の曲。

指揮 : 高塚翠華

ピアノ伴奏 : 関谷紀子

3 月 11 日 (水)

13:15 - 14:00

St. Dunstan-in-the-West Church

186a Fleet Street,

London EC4A 2HR

☞ Chancery Lane

入場無料 (教会への任意寄付)

問い合わせ :

[londongreenchorus@gmail.com](mailto:londongreenchorus@gmail.com)



## こんなに便利 貸会議室のご利用を！

ロンドンには日本企業だけでなく、日本人のための組織や団体がたくさんあります。そういった人たちは常に会議室やセミナーを開催できる場所を探しています。日本クラブはそんな人たちのために便利な会場を提供しています。

日本クラブにある大小3つの会議室は仕切壁が可動式ですので、参加人数に合わせていろいろな組み合わせで利用することが出来ます。以下は組み合わせの参考です。

### <会議室 A、C>

各室とも机と椅子を使って12名まで座れます。10人前後の勉強会やレッスン、趣味の会、親睦会に適しています。

### <会議室 B>

18人まで机を使って座れます。少し人数の多い集まりに適しています。

### <会議室 A+B、B+C>

仕切壁を移動することにより、A室とB室を繋げたり、B室とC室を繋げて使用することもできます。その場合26名前後の人が座れます。

### <会議室 A+B+C>

3つの会議室の仕切壁をオープンにして大会議室とし

て使うことが出来ます。机を入れた場合には34名まで座れます。また、セミナーや講演会では机なしで椅子を並べることで60名ぐらい収容できます。

各会議室にはスクリーンが備えられており、ラップトップ、プロジェクター、ワイヤレスマイクの貸し出しの他、Wi-Fiの設備もあります。

日本クラブ会議室は会員であれば誰でも利用できます。利用申込書は日本クラブ・ホームページ ([www.nipponclub.co.uk](http://www.nipponclub.co.uk)) からダウンロードできます。詳しい利用規定はクラブ・ホームページか事務局 (TEL: 020-7921-9490) へ。

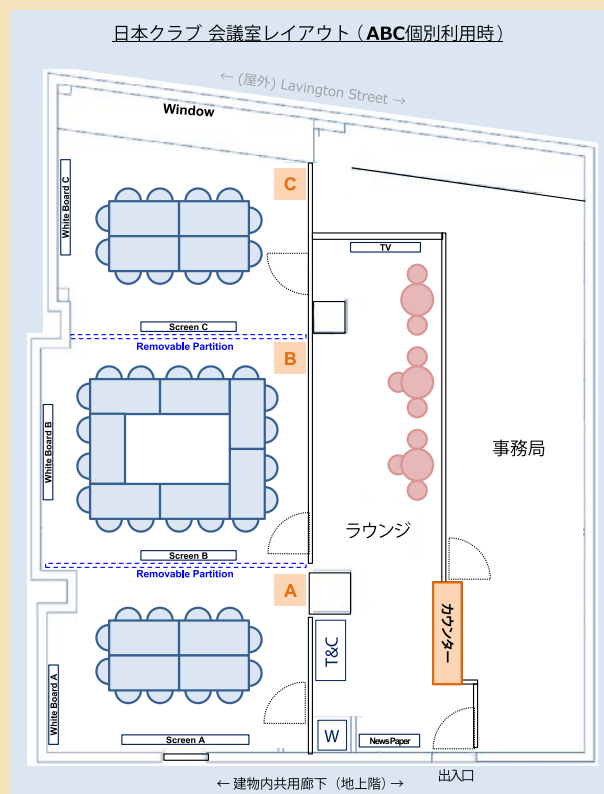


会議室 B



大スクリーン

| 貸し会議室利用時間・料金                     |     |               |               |               |                             |
|----------------------------------|-----|---------------|---------------|---------------|-----------------------------|
|                                  | 平 日 |               |               | 土 曜           |                             |
|                                  | 自 至 | 10:00 ~ 13:30 | 14:00 ~ 17:30 | 18:00 ~ 20:45 | 10:15 ~ 12:45 13:15 ~ 15:45 |
| A or C<br>(各 12 名)               |     | £61           | £61           | £55           | £44                         |
|                                  |     | £122          |               |               | £44                         |
|                                  |     | £116          |               |               | £88                         |
|                                  |     | £177          |               |               |                             |
| B<br>(18 名)                      |     | £66           | £66           | £60           | £60                         |
|                                  |     | £132          |               |               | £60                         |
|                                  |     | £126          |               |               | £120                        |
|                                  |     | £192          |               |               |                             |
| A + B<br>or<br>B + C<br>(各 26 名) |     | £127          | £127          | £115          | £104                        |
|                                  |     | £254          |               |               | £104                        |
|                                  |     | £242          |               |               | £208                        |
|                                  |     | £369          |               |               |                             |
| A + B + C<br>(各 34 名)            |     | £188          | £188          | £170          | £148                        |
|                                  |     | £376          |               |               | £148                        |
|                                  |     | £358          |               |               | £296                        |
|                                  |     | £546          |               |               |                             |





## 一人の客

日本語の「客」は、英語ではカスタマー、ゲスト、クライアントなど、場面によっていくつかの英語が使い分けられます。長年使った洗濯機が壊れたので、ジョン・ルイスに買いに行きました。あれこれ品定めをしていましたが、店員に説明してもらう必要を感じました。ようやく捕まえた一人は、最初は普通の対応でしたが、私が何気なく、「これ、自分への誕生日プレゼントなんです」と言った途端、急に相好を崩して、嬉しそうに接客してくれました。配達に関しては、「誕生日プレゼントを無事に遅れずにお届けしますね!」とまで言ってくれました。何か自分が特別な使命を果たしている感じになったのでしょうか。

また、携帯のプランを安いものに変更しに行った時のことです。私の現在のプランを店員に調べてもらう際に、住所の確認などがありました。「あ、ここから近いんですね。」「あなたは遠いんですか」「僕はブリックストンから。」「え、毎日通勤で大変でしょう。」「そうなんです、遅刻するとボスに叱られるし。」「電車が遅れたりして、あなたのせいじゃない時も多いでしょうにね。」と、なぜか私が愚痴の聞き役になっていました。機種を変える際に、「ピンクと黒のどちらにしますか」と聞かれ、「ピンクはねえ。黒にします」と私が答えると、“Yes, black is the best”と、その黒人の店員が自慢げに言ったのです。思わず「うまい! そうそう!」と私が大笑いで応じると、「あなた、本当にいい人ですね」という反応で、さらに詳しく良いプランを探してくれました。最後に、「僕はリコ

です。何か問題があったら、いつでもどうぞ」という言葉に、私も調子に乗って、「あなたはリコ、私はマリコ! いいコンビですね」と返し、笑いの渦の中で契約が交わされました。

自分が患者の場合、こんなことがありました。高齢の父のことでストレスがあり、GPに予約した時のことです。いろいろと症状を述べた後、「先生は、いつも落ち着いて見えますが、ストレスはないのでしょうか」と、つい聞いてしまったのです。医者は「私には高齢の病気の母がいて、私のストレスはこのように皮膚に現れています」と、腕をまくって患部を見せてくれました。そして「皆それぞれ大変なんですね」というのが、その日の落としどころとなりました。

別日、胆石の手術に関してコンサルタントとの面会時、待合室で読書をしながら待っていたのですが、急に名前を呼ばれたため、本をバッグに入れる暇がなく、そのまま診察室に入りました。すると、医者は開口一番、「私の妻もそのダン・ブラウンの小説を読んでいるが、面白いのですか」と聞くのです。それは奥さんに聞いて、と思ったのですが、これがご夫婦の会話の種になるかとも思い直し、これこれしかじかと感想を述べました。医者もいつも病気の話では飽きますよね。この話が功を奏したのかどうか、外科医に良い紹介状を書いてもらえました。

自分はただの一人の客、砂の粒にすぎませんが、個人的なレポートを形成することで、物事がうまくいくようです。

## 2020 年広報委員会委員

**委員長** : 片山 哲也 (時事通信)

**副委員長** : 臼井 栄太 (三菱商事)

**委員** :

須永 逸人 (日本大使館広報)

津田 進 (日本大使館領事)

關根 崇 (三菱 UFJ 銀行)

菊地 保宏 (日本航空)

加藤 節雄 (Kato Media)

「びっぐべん」編集長

笹川真理子 (英国文化センター)

森嶋 瑤子 (英国日本婦人会)

広報委員会の主な任務は隔月に発行される日本クラブ会報「びっぐべん」の編集・発行と、クラブのホームページの運営、その他の一般的なクラブの広報・宣伝活動です。委員長と委員の数は毎年交代します。会報誌「びっぐべん」ではクラブの活動報告だけではなく、会員の英国生活に役に立つ情報を毎回提供しています。

## 2020 年 3 月帰任の先生

### ロンドン日本人学校

小澤 啓行 (おざわ ひろゆき)

福島県 教頭

長友 強 (ながとも つよし)

宮崎県 教諭

佐藤 秀一 (さとう しゅういち)

宮城県 教諭

玉城 弥生 (たまき やよい)

福岡県 教諭

渡邊 久志 (わたなべ ひさし)

静岡県 教諭

林 孝子 (はやし たかこ)

埼玉県 教諭

## 日本クラブ理事の交代

### ◆ スタッフ委員会 (副) :

河崎 崇氏より林 哲生氏へ (ともに伊藤忠)

## メールアドレス登録を

日本クラブでは会報「びっぐべん」をはじめ「診療所だより」「会員特典サービス協賛店リスト」、その他、各種催物の案内、会員の皆様の役に立つ情報等をメールで配信しています。貴重な情報を逃さないためにもメールアドレス登録を勧めします。アドレス登録は [oshirase@nipponclub.co.uk](mailto:oshirase@nipponclub.co.uk) に名前と会員番号をメールするだけで出来ます。会員であれば家族を含めて誰でも登録できます。

## 日本クラブ・ゴルフ同好会

### ◆ 月例会 : 開催中

### ◆ 会 場 : Maidenhead Golf Club

### ◆ 問い合わせ : ☎ 07956-551363 (外山健二)

[kenjitoyama787@gmail.com](mailto:kenjitoyama787@gmail.com)

随時入会受付中 (申し込みは HP から)

## 日本クラブ・ブリッジ会

### ◆ 例 会 : 毎週木曜日 (11:30am 開始)

### ◆ 会 場 : ヤングチェルシー・ブリッジクラブ (<http://ycbc.co.uk>)

### ◆ 問い合わせ : [reikoe@btinternet.com](mailto:reikoe@btinternet.com) (榎枝) 見学者歓迎

## 日本クラブ・グリーンコーラス

### ◆ 練習日 : 毎週月曜日 (10:15 ~ 12:30)

### ◆ 会 場 : Trinity Church, Golders Green

### ◆ 問い合わせ :

[londongreenchorus@gmail.com](mailto:londongreenchorus@gmail.com)

## 日本クラブ囲碁会

### ◆ 例 会 : 毎週土曜日 (14:00 ~ 20:00)

### ◆ 会 場 : Inn of Court Pub

地下鉄 Chancery Lane Exit 3 より直進 2 分

### ◆ 問い合わせ : ☎ 07956-594040 (田中)

[tanaka@gokichi.org.uk](mailto:tanaka@gokichi.org.uk)

## クラブサロンのご利用を !

日本クラブのクラブサロンはロンドン中心部セント・ポール大聖堂のテムズ川対岸のサザックにあります。ラウンジや会議室、ソフトドリンク、JSTV 等のサービス施設があります。テムズ川南岸のこの地区は再開発が進むエリアで、テートモダン・ギャラリーを始め、数々の店やレストランが並んでいます。地下鉄ジュビリー線のサザック駅から徒歩 5 分、ロンドン・ブリッジ駅からは 10 分の便利な場所にあります。会員であれば誰でもご利用になれます。



地図はホームページ ([www.nipponclub.co.uk](http://www.nipponclub.co.uk)) の「日本クラブご案内図はこちら」を参照してください。

\* 建物入口のレセプションで、日本クラブへ行くと教えてください。

(会員証の提示を求められることもあります)

\* 開館時間以外はシャッターが閉まっていて入場出来ません。

### ● Nippon Club

Ground floor, Europoint Centre

5-11 Lavington Street, Southwark, London SE1 0NZ

\* 平日午後 6 時以降と土曜日は会議室の利用状況により閉館することがあります。

TEL : 020-7921-9490, Email : [jimukyoku@nipponclub.co.uk](mailto:jimukyoku@nipponclub.co.uk)

月曜～金曜 : 午前 10 時～午後 9 時 (事務局は午後 6 時まで)

土曜 : 午前 10 時～午後 4 時 (事務局は休日)

日曜・祭日は原則休館

## ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、学習指導要領に準じた教育を実践しています

- 運動会・文化祭などの行事
- 整った学習環境
- きめ細かな進路指導・進路講演会
- 英会話や英語活動
- 英語検定や漢字検定の実施
- 現地校との交流
- 放課後の楽しい部活動(5年生以上)
- 通学バス利用可



## ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、国語(日本語)の勉強をする「サタデースクール」です

- 毎週土曜日午前中授業
- 授業回数年間約 40 回
- 校舎はアクトン、ブレント、クロイドンの 3 校舎
- 小・中学部・高等部 (学習指導要領に準じたカリキュラム)
- 日本語科 (日本語を第 2 母国語とし、日本語の習得を望む児童生徒対象に 7 クラス設置)

入学・転入学随時受付 TEL: 020-8993-7145

● 日本クラブ 在英日本企業 200 社がサポートしています / 英国で 50 年以上に亘り日本語で最新医療を提供しています

# NIPPON CLUB メディカルクリニック

内科  
小児科  
一般診療

東京慈恵会医科大学の派遣医師が常勤しています

- 各種旅行傷害保険取扱
- 海外派遣員医療保険取扱
- 健康診断・婦人科検診随時実施
- キャッシュレス対応

内科・小児科を中心とした一般診療に加え、健康診断、乳幼児検診、婦人科検診、各種予防接種を行うほか、日本人専門医による内視鏡検査も行っています。最新設備を備えた総合病院内で診療しているため、CT/MRI などの専門検査や各種専門医への紹介・入院手続が可能です。

旅行  
保険で  
キャッシュ  
レス

[www.nipponclub.co.uk/clinic](http://www.nipponclub.co.uk/clinic)

Hospital of St John & St Elizabeth (Brampton House 1F)

60 Grove End Road, London NW8 9NH (Jubilee線 St John's Wood 駅から徒歩 3 分)

020-7266-1121

(要予約、年末年始と祝日を除く毎日診療)